



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 荏原ユーザライト株式会社

コード番号 4975 URL <http://www.icu-i.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 粕谷 佳允

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役専務執行役員 管理本部長 (氏名) 上谷 正明

TEL 03-3833-0322

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,763	△4.0	173	△32.0	182	△35.2	99	55.9
23年3月期第1四半期	2,879	26.9	255	200.2	282	142.4	63	34.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 140百万円 (103.1%) 23年3月期第1四半期 68百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	28.14	—
23年3月期第1四半期	17.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,368	5,905	51.7
23年3月期	11,845	5,870	49.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 5,872百万円 23年3月期 5,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	27.00	—	30.00	57.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,870	1.0	400	△40.5	370	△44.0	200	△37.3	56.70
通期	13,240	8.2	1,190	△21.6	1,150	△22.6	680	△20.4	192.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,527,400 株	23年3月期	3,527,400 株
24年3月期1Q	119 株	23年3月期	119 株
24年3月期1Q	3,527,281 株	23年3月期1Q	3,640,863 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により東北地方を中心に甚大な被害を受け、被災地の部品メーカーからの納品が停止するとともに、原発事故に伴う電力供給懸念により、自動車産業を始めとしてあらゆる産業の生産活動が停滞する事態となり、国内景気の先行きは不透明な状況が続いております。世界経済の状況におきましても、米国の景気回復の遅れや欧州の財政危機等の問題に加え、世界経済を牽引してきた中国経済もさまざまな問題が指摘されるようになり、先行きは予断を許さない状況になっております。

このような状況のもと、当社グループの製品販売は、海外におきましては比較的好調でありましたが、国内は震災の影響により大きく落ち込み、売上高は2,763百万円（前年同期比4.0%減）となりました。この結果、営業利益は173百万円（前年同期比32.0%減）、経常利益は182百万円（前年同期比35.2%減）とそれぞれ前年同期を下回りました。一方、四半期純利益につきましては、99百万円（前年同期比55.9%増）と前年同期を上回りました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

薬品事業におきましては、震災の影響による表面処理薬品（ウェットプロセス）の販売減少により、売上高は1,169百万円（前年同期比16.9%減）となりました。この結果、セグメント利益は、235百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、中国、台湾、韓国における表面処理薬品（ウェットプロセス）の販売が比較的好調であり、売上高は1,454百万円（前年同期比44.7%増）となりました。この結果、セグメント利益は、308百万円（前年同期比49.4%増）となりました。

(装置事業)

装置事業におきましては、検収予定時期遅れの影響もあり、売上高は145百万円（前年同期比56.9%減）となりました。この結果、セグメント損失は、62百万円（前年同期はセグメント損失14百万円）となりました。

(新事業)

新事業におきましては、売上高は20百万円（前年同期比88.0%減）となりました。この結果、セグメント損失は、89百万円（前年同期はセグメント損失112百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、477百万円減少し、11,368百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金の減少等により、622百万円減少し、6,440百万円となりました。

固定資産は、取引関係強化目的とした投資有価証券の増加等により、145百万円増加し、4,928百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、511百万円減少し、5,463百万円となりました。

流動負債は、納税による未払法人税等の減少等により、389百万円減少し、3,471百万円となりました。

固定負債は、借入金返済による長期借入金の減少等により、121百万円減少し、1,991百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、34百万円増加し、5,905百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災による影響及び最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月9日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（平成23年8月5日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,498,558	1,939,040
受取手形及び売掛金	3,178,243	2,956,574
商品及び製品	543,092	613,959
仕掛品	90,506	118,773
原材料及び貯蔵品	296,399	314,796
繰延税金資産	232,268	214,285
その他	245,291	301,613
貸倒引当金	△20,769	△18,384
流動資産合計	7,063,591	6,440,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,741,467	1,720,012
機械装置及び運搬具（純額）	261,469	322,585
工具、器具及び備品（純額）	232,124	225,487
土地	522,824	522,824
リース資産（純額）	152,201	148,500
建設仮勘定	17,154	4,742
有形固定資産合計	2,927,241	2,944,152
無形固定資産		
のれん	296,225	277,051
その他	55,436	51,076
無形固定資産合計	351,661	328,127
投資その他の資産		
投資有価証券	816,805	947,285
繰延税金資産	239,686	262,193
その他	485,563	485,196
貸倒引当金	△38,559	△38,777
投資その他の資産合計	1,503,496	1,655,898
固定資産合計	4,782,399	4,928,177
資産合計	11,845,990	11,368,836

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,887,095	1,735,518
短期借入金	99,409	229,636
1年内返済予定の長期借入金	747,972	727,972
リース債務	13,480	13,600
未払法人税等	355,773	106,416
賞与引当金	253,931	140,509
前受金	14,633	36,831
繰延税金負債	1,094	5,997
その他	488,254	475,202
流動負債合計	3,861,644	3,471,686
固定負債		
長期借入金	1,136,374	969,381
リース債務	165,322	161,877
退職給付引当金	557,434	602,095
資産除去債務	161,568	162,457
その他	92,826	96,174
固定負債合計	2,113,526	1,991,985
負債合計	5,975,171	5,463,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,255	1,176,255
資本剰余金	1,128,904	1,128,904
利益剰余金	3,997,241	3,990,669
自己株式	△191	△191
株主資本合計	6,302,208	6,295,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△81,381	△108,094
為替換算調整勘定	△378,311	△315,252
その他の包括利益累計額合計	△459,692	△423,347
少数株主持分	28,303	32,875
純資産合計	5,870,819	5,905,164
負債純資産合計	11,845,990	11,368,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,879,643	2,763,781
売上原価	1,477,815	1,391,264
売上総利益	1,401,827	1,372,516
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	356,967	369,223
賞与	110,381	129,958
退職給付費用	37,023	38,835
減価償却費	61,657	55,873
その他	580,535	605,046
販売費及び一般管理費合計	1,146,565	1,198,937
営業利益	255,262	173,579
営業外収益		
受取利息	2,052	2,343
受取配当金	9,611	9,343
為替差益	5,795	6,134
受取保険金	20,036	925
貸倒引当金戻入額	—	2,859
その他	2,324	1,457
営業外収益合計	39,820	23,064
営業外費用		
支払利息	11,241	9,203
持分法による投資損失	140	4,059
その他	1,641	666
営業外費用合計	13,023	13,930
経常利益	282,059	182,714
特別利益		
固定資産売却益	113	2,013
投資有価証券売却益	828	—
貸倒引当金戻入額	4,628	—
特別利益合計	5,570	2,013
特別損失		
固定資産売却損	2,744	—
固定資産除却損	4,995	367
減損損失	18,641	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,307	—
特別損失合計	69,689	367
税金等調整前四半期純利益	217,940	184,360
法人税、住民税及び事業税	49,938	63,209
法人税等調整額	101,537	18,783
法人税等合計	151,476	81,993
少数株主損益調整前四半期純利益	66,464	102,366
少数株主利益	2,820	3,120
四半期純利益	63,644	99,246

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66,464	102,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△35,667	△26,713
為替換算調整勘定	37,826	59,553
持分法適用会社に対する持分相当額	371	4,956
その他の包括利益合計	2,531	37,796
四半期包括利益	68,995	140,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,733	135,591
少数株主に係る四半期包括利益	4,262	4,572

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,408,250	1,002,990	297,802	170,600	2,879,643	—	2,879,643
セグメント間の内部 売上高又は振替高	420	2,038	39,816	—	42,274	△42,274	—
計	1,408,670	1,005,028	337,618	170,600	2,921,917	△42,274	2,879,643
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	371,238	206,401	△14,595	△112,238	450,806	△195,544	255,262

(注) 1. セグメント利益の調整額△195,544千円には、セグメント間取引消去39千円及び全社費用△195,584千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
減損損失	11,319	7,322	—	—	18,641	—	18,641

当該減損損失は、除却を計画している当社藤沢工場の表面処理薬品製造設備について、当初の予定よりも早期に処分 (除却) することとしたため、計上したものであります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	薬品事業	海外事業	装置事業	新事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,169,917	1,432,075	141,331	20,456	2,763,781	—	2,763,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	22,496	4,175	—	26,671	△26,671	—
計	1,169,917	1,454,572	145,506	20,456	2,790,452	△26,671	2,763,781
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	235,814	308,452	△62,878	△89,939	391,448	△217,869	173,579

(注) 1. セグメント利益の調整額△217,869千円には、セグメント間取引消去△1,096千円及び全社費用

△216,772千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(重要な子会社の設立)

当社は、平成23年5月9日開催の取締役会決議に基づき、インドネシアに子会社を設立いたしました。

1. 設立の目的

インドネシアにおける当社製品販売の増強を目的としております。

2. 設立会社の概要

- (1) 商号 P.T. J C U I N D O N E S I A
- (2) 所在地 ブカシ県 西ジャワ州
- (3) 事業内容 表面処理薬品、装置の販売及びこれらに係わる技術サービス
- (4) 資本金 1,200千米ドル (約94,000千円)
- (5) 設立年月日 平成23年7月8日
- (6) 出資比率
当社 95%
EBARA-UDYLITE (ASIA-PACIFIC) CO., LTD. 5%
- (7) 決算期 12月

(深圳森荏真空镀膜有限公司の子会社化について)

当社は、平成23年7月29日開催の取締役会決議において、深圳森荏真空镀膜有限公司の持分を追加取得することを決議いたしました。これにより深圳森荏真空镀膜有限公司は、持分法適用会社から連結子会社となります。また、この異動に伴い、深圳森荏真空镀膜有限公司の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、深圳森荏真空镀膜有限公司は当社の特定子会社に該当することとなります。

1. 持分の追加取得の目的

深圳森荏真空镀膜有限公司の持分を追加取得し完全子会社とすることにより、当社主導の下で同社の事業改革を進めることを目的としております。

2. 持分取得の相手先

森科五金 (深圳) 有限公司

3. 深圳森荏真空镀膜有限公司の概要

- (1) 商号 深圳森荏真空镀膜有限公司
- (2) 所在地 中華人民共和国広東省深圳市
- (3) 代表者 汪友林 (森科五金 (深圳)、董事長)
- (4) 事業内容 スパッタリング装置による金属部品等のカラーリング処理事業
- (5) 資本金 2,500万人民元
- (6) 設立年月日 平成22年5月6日
- (7) 決算期 12月

4. 契約締結日 平成23年8月2日

5. 取得価額及び取得前後の出資比率

- (1) 取得価額 900万人民元 (約112,000千円)
- (2) 取得前の持分比率 50%
- (3) 取得後の持分比率 100%